

美園中だより



さいたま市立美園中学校

Tel 048-878-0019

<http://misono-j.saitama-city.ed.jp/>

第2号 令和7年4月30日

学校教育目標

『知性・自律・健全』

～世界へ・未来へ～

☆知性「知を磨き」

☆自律「自らを律し」

☆健全「心身を鍛える」

「安全・安心・ハッピー」を心に

校長 坂口 洋美

毎日何かの行事があった4月が過ぎ去り、やっとゴールデンウィークを迎えました。1年生はこの1か月、よく頑張ったと思います。慣れない自転車通学や長距離徒歩通学、新しいクラスでの新しい授業、初めての部活動と、心身ともにくたくたで帰宅後ボタンと寝てしまったということもあったのではないのでしょうか。2, 3年生も新しいクラスで緊張感をもって生活していたので、疲れた時もあったと思います。みんな、よく頑張りました。

さて、先月号で紹介できなかった人(?)がいましたので、紹介します。美園中のマスコットキャラクター「サギポワ」です。サギポワは令和3年度の生徒会の取組として誕生しました。コロナ禍で学校での活動が様々な制限を受ける中、『人との結びつきを強くしたい』という生徒会の「思い」を形として表したものです。サギポワのモチーフとなった鷺は、みなさんもお存じだと思います。この地区には「野田の鷺山」と呼ばれる場所があり、そこではかつて鷺が繁殖し、優美な舞姿を見せていました。この地区の人は鷺を大切にし、守ろうとしていました(浦和市史より)。今では、鷺をみかけることも少なくなりましたが、人々から愛されていた鷺を本校でも可愛がっていきたいという思いもあったのではないのでしょうか。サギポワのブランドコンセプトは「安全・安心・ハッピー」です。「安全・安心」は、自分や周りの人たちが、心身ともに安全で、安心して生活していけるようにしようということです。かけがえのない自分、そして周りの人を大切にしながら、夢や希望をもち、自分の道を自分自身で切り拓く中で、危険なことから身を守り、善悪を見極め、しっかり歩を進めるという意味が込められています。また、「ハッピー」は与えられる喜びや表面的な楽しさを表すのではなく、夢を実現するために、時には限界までチャレンジし、自分を厳しく鍛え上げることが結果として「ハッピー」に繋がるといった思いが込められています。おちゃめでゆるい雰囲気を出しているサギポワですが、実に重要な意味が込められていることがわかります。そんなサギポワをこれからも大切にしていきましょう。

鳥の習性を用いた言葉に、「啐啄同時(そったくどうじ)」というものがあります。この言葉は雛が卵から孵化(ふか)する時に、卵の内側から殻をつつく(啐)と、すぐさま親鳥がつついて(啄)殻を破る様を表しています。教育では「学ぶものと指導者の呼吸があうこと」という意味で用いられています。本校でも、生徒の「啐」に耳を傾け、教職員が「啄」で応じ、共によりよい学びを創り上げていく所存です。

